

令和6年度 晴れバレ高島サポートセンター 事業計画書

1. 法人理念

社会福祉法人昭友会は、高齢者・障害者の尊厳を保ち、一人ひとりの個性を尊重して、愛情豊かで丁寧な福祉サービスを行う。また、地域社会と共存し、日常生活を通して理想的な高齢者・障害者の福祉に貢献する。

- 地域の福祉の中核となる法人を目指す。
- 愛情豊かで丁寧な福祉サービスを行う。
- ご利用者には敬老の精神で、ご家族には誠を尽くし信頼を得る。
- 全ての職員が利用者様の目線に立った介護サービスを提供する。
- 全ての職員が絶えず自己研鑽に努めて昭友会の発展に寄与する。
- 他の介護サービス事業者の信頼と尊敬を得られる事業所作りを目指す。

2. 基本方針

- 障害児が日常生活における基本的動作及び知能訓練を習得し、並びに集団生活に適應することができるよう支援します。
- 障害児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、及び社会と交流を図ることができるよう支援します。
- 障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行います。

3. 年間目標稼働率

【児童発達支援・放課後等デイサービス】

営業日数	利用者数	年間稼働率
292日	2,910/2,920 (人)	99.6%

【日中一時支援】

営業日数	利用者数	年間稼働率
292日	300/1,460 (人)	20.5%

4. 年間行事

	行事予定	予算
4月	お花見	3,000
5月	外出活動	4,000
6月	外出活動	4,000
7月	七夕	3,000
8月	夏祭り	10,000
9月	外出活動	4,000
10月	ハロウィン	3,000
11月	外出活動	4,000
12月	クリスマス	50,000
1月	外出活動	4,000
2月	節分	3,000
3月	ひな祭り	3,000
合計①		95,000

その他行事

	内容	予算
保護者懇談会 (年2回)	運営状況の説明 保護者の懇親会	10,000
合計②		10,000

5. 各委員会

委員会	担当
事故防止検討委員会	保育士
身体拘束防止(虐待防止)委員会	児童指導員
感染防止委員会(BCP感染症編)	保育士
苦情解決検討委員会	自発管
非常災害・防犯対策委員会(BCP災害編)	管理者

	①開催頻度	②通常の役割	③職員会議時の役割
事故防止	定例毎月 その他必要時	・事故報告書の最終防止対策を決める。 ・事故報告書、ヒヤリハットを1ヶ月毎まとめる。	事故報告書等まとめたものを会議時発表する。 研修(2回/年)予定

身体拘束防止 (虐待防止)	定例3ヶ月に1回 その他必要時	・情報収集及び観察 ・身体拘束発生時などに委員会の開催	委員会の報告 研修(2回/年)予定
感染症防止 BCP 感染症	定例奇数月 その他必要時	・効果的な感染防止対策の実践指導、監督 ・BCPの計画・実施	委員会の報告 施設外研修の報告など 研修(2回/年)予定
苦情解決	苦情が挙がった時 定例3ヶ月に1回	・施設の課題を集約し、苦情対策の方針・計画を定め実践を推進する ・決定事項や具体的対策・接遇のやり方等を施設全体に周知するための窓口となる ・施設における問題を把握し、問題意識を共有・解決する場となる	委員会の報告 研修(1回/年)予定
非常災害・ 防犯対策 BCP 災害	2回/年 その他必要時	・非常災害に備えて訓練の計画、実施 ・近隣との協力体制の構築 ・防犯対策の計画、実施 ・BCPの計画・実施	委員会の報告

6. 会議等

	①開催頻度・日時等		②通常の役割
職員会議	1回/毎月	第4週の 火曜日 10:00~	事業所の運営方針について共通認識を持つための会議
研修	1回/毎月	第4火曜日	年間計画に沿って実施する。

7. BCP（業務継続計画）

基本方針

個々の職員は、状況に対応するに際し原則として以下の方針（優先順位）に従うこと。

- ① 利用児の安全の確保
- ② 職員自身や自分の家族等、大切な人の安全の確保
- ③ サービスの継続、再開に向けた活動